

みんなで学ぶ

# 防災・減災

～清流の国ぎふ、防災ノート～



岐阜県



みんなで学ぶ  
**防災・減災**  
～清流の国ぎふ 防災ノート～



**1. 災害を知ろう** ..... 1

なぜ地震は起こるの? ..... 2  
岐阜県で大地震が起こるとどうなるの? ..... 4  
なぜ風水害は起こるの? ..... 5  
岐阜県ではどんな風水害が起こったの? ..... 7  
なぜ山は噴火するの? ..... 9  
岐阜県ではどんな火山災害が起こったの? ..... 10

**2. 自分で考え、行動しよう** ..... 11

地震から命を守るには? ～事前対策～ ..... 12  
地震から命を守るには? ～発生時～ ..... 13  
風水害から命を守るには? ..... 14  
避難の準備(風水害)をしてみましょう ..... 18  
火山災害から命を守るには? ..... 19  
家庭での備え ..... 20  
地域の防災・減災 ..... 21

**3. 関係機関のはたらき** ..... 22

消防のはたらき ..... 22  
警察のはたらき ..... 23  
自衛隊、県・市町村のはたらき ..... 24  
民間事業者のはたらき ..... 25  
災害復旧に携わった人のお話 ..... 26

**防災・減災力チェックテスト** ..... 28



# 1. 災害を知ろう



令和元年台風19号がもたらした河川氾濫による家屋への土砂流入 (長野県佐久穂町)

近年、日本では毎年のように災害が起こり、命を落とされる方がいます。新聞やニュースなどで見たり聞いたりした人も多いのではないのでしょうか？

「自分たちは災害に巻き込まれない」ということはありません。誰もが災害にあう可能性があります。

そのときに、命を落とさないように、または少しでも被害が小さくなるように対策をしなければなりません。

対策を立てるために、まずは災害を知る必要があります。災害には、地震災害、風水害、火山災害、雪害などがありますが、ここでは、災害に巻き込まれると命を落とす危険性の高い「地震災害」、「風水害」、「火山災害」を取り上げます。

# なぜ地震は起こるの？①

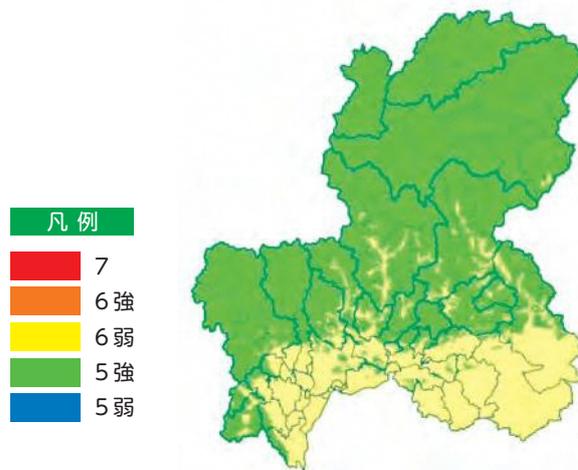
地震は大きく分けると、海溝型地震と活断層型地震があります。

## 海溝型地震

地球を覆うプレート（岩盤）は何枚にも分かれており、それらはほんの少しずつ動いています。日本付近では、海溝やそれより少し浅いトラフと言われる溝で海側のプレートが沈み込みます。それに伴い、接している陸側のプレートが引きずり込まれてひずみ、やがて耐え切れなくなって地震が発生します。プレートは絶えず動いているため、何十年、何百年という間隔で繰り返し地震が発生します。



岐阜県に影響が大きい海溝型地震は、南海トラフ地震です。南海トラフは静岡県の駿河湾から四国の南側の海底まで続く深い溝です。1944年には三重県南東沖、1946年には和歌山県南方沖を震源地とする地震により、岐阜県内でも震度5が観測されました。今後、南海トラフ地震が発生した場合、震源地やマグニチュードなどによって変化するものの、美濃地方南部で震度6弱、それ以外の地域でも震度5強の揺れとなると予想されています。



南海トラフ地震の想定震度分布図

よく知られている2011年の東日本大震災を引き起こした「東北地方太平洋沖地震」も海溝型地震なんだ。この地震では強い揺れとともに津波の影響による被害も多かったんだ。



南海トラフでは、短期の時間差をおいて発生する地震を除くと、100年～200年くらいの間隔で大地震が発生しています。90年間隔の時もありました。前回の大地震が1946年なので、そろそろ発生するかもしれないと言われています。

## マメ知識



### 岐阜県にも津波はくるの？

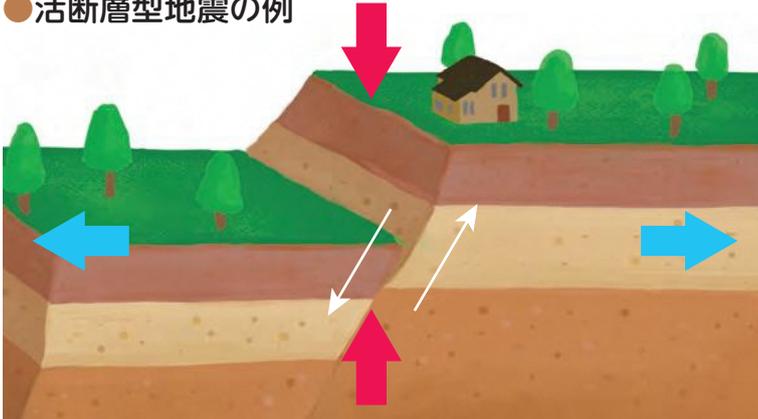
海溝型地震では津波が発生することがありますが、海に囲まれていない岐阜県では津波の影響はないように思われます。しかし、南海トラフ地震が発生したとき、津波が木曾三川をさかのぼって流れ込み、河口に近い海津市などの一部の地域では河川の水位が上昇すると想定されています。

# なぜ地震は起こるの？②

## 活断層型地震

プレートが動くことにより、沈み込むところから離れた内陸側でも、プレートにひずみが生じます。そのひずみが大きくなり、活断層がずれたりして地震が起こります。同じ活断層がずれる頻度は小さく、何千年、何万年前からずれていない活断層も多くあります。

### ●活断層型地震の例



活断層型地震は、海溝型の大地震に比べるとエネルギーは小さいんだ。でも、人が住んでいるところのすぐ近くで起きることがあり、その場合、被害が大きくなってしまふんだよ。



1891年には濃尾断層帯で大地震が発生しました。岐阜県内には100以上の活断層があり、どの地域でも、大きな地震が起こる可能性があります。

また、現在の科学では、いつ起こるのか予測することができないため、いま大地震が起こっても不思議ではありません。

### 凡例

- 確実度Ⅰ** ——— 活断層であることが確実なもの
- 確実度Ⅱ** - - - - - 活断層であると推定されるもの
- 確実度Ⅲ** - · - · - 活断層の可能性はあるが、変位の向きが不明であったり、他の原因で形成された疑いの残るもの
- 伏在断層** - - - - - 沖積層下に伏在する活断層の推定位置



たくさんの断層が集まっているところを「断層帯」というんだ。右の地図上の赤や黄色、緑、黒色の線は、すべて断層だといわれているんだ。



## マメ知識



### 岐阜県内の地震

1970年以降、岐阜県内では震度5弱以上は観測されていません（2021年時点）。しかし、地盤はとも長い時間をかけてひずみ、限界に達して急に動くことにより地震が起こります。しばらく発生していないということはそれだけひずみが大きくなっているということなので、逆に油断ができません。

# 岐阜県で大地震が起こるとどうなるの？

大地震が発生すると、激しい揺れによって建物や道路などが壊れたりする被害が生じます。また、建物の倒壊等に伴い、亡くなったり負傷したりする人もでてきます。

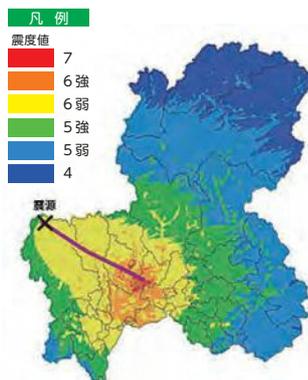
岐阜県では大地震が発生したときの被害想定を算出しています。下の図表は、1891年に起きた濃尾地震と同じような地震が発生したときの被害想定です。

## いびがわ むぎがわ 揖斐川－武儀川断層帯地震

(濃尾断層帯) [M7.7]

建物被害 (棟)		人的被害 (人)		避難者 (人)
全壊	半壊	死者	負傷者	
77,000	130,000	3,700	30,500	272,000

上記は冬の朝5時発生を想定しています。



この数字はあくまでも想定のものだよ。一人一人がしっかり命を守る行動をとれば、被害を減らすことができるよ。



大地震では電気、ガス、水道の使用にも支障が生じます。震度6強や7の場合、大部分の人が一時的に使えなくなり、復旧に時間がかかることもあります。また、道路や鉄道が使えなくなると、物流が滞って食料や日用品が不足したりします。

その他、大地震が発生すると建物等が壊れたり、地面が割れたり崩れたりするほかに、「液状化現象」が生じることがあります。液状化現象はどの場所でも生じるわけではなく、砂の多い地盤だったり、地表近くに地下水があるところで起こります。岐阜県では、濃尾平野で液状化現象が起こりやすくなっているほか、谷底に砂がたまってできた地形でも起こります。液状化現象が起きると、地表から地下水が噴き出したり、建物が傾くなどの被害が生じます。

地震前	地震発生	地震後
砂などの粒がお互にくっついて、その間に水がある状態	砂の粒同士が離れて、水に浮いた状態になる	バラバラになった砂の粒が沈んで、地面に水が出てくる

濃尾平野は地下水が豊富だよ。東濃や飛騨はとても固い岩の地盤が多いんだよ。



## 調べよう

### 岐阜県の地震被害想定

岐阜県では、「揖斐川－武儀川（濃尾）断層帯」以外の地震でも被害想定を算出しています。調べてみましょう。



くわしくは！

岐阜県 地震被害想定

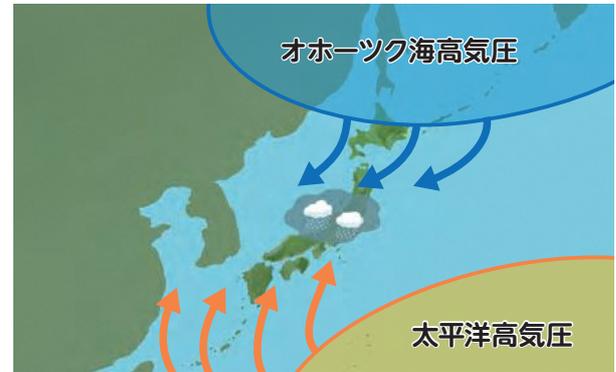
検索

# なぜ風水害は起こるの？①

水害は主に降雨によって引き起こされますが、特に、雨が続いたり、激しく降るときによく起こります。では、どのようなときにそのような状況になるのでしょうか。

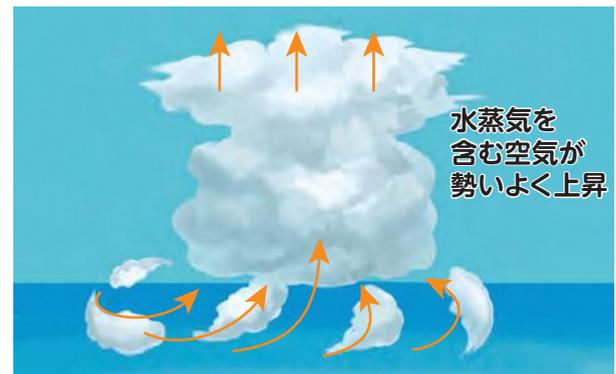
## 梅雨

6月から7月にかけて、日本列島の上空では、北からの冷たく湿った空気と南からの暖かく湿った空気が接触する状態が長く続きます。接触する辺りでは、湿った空気が上昇し雨雲が発生します。このため、長時間にわたって雨が降り続き、災害が起こりやすくなります。このことを一般的に梅雨と呼んでいます。



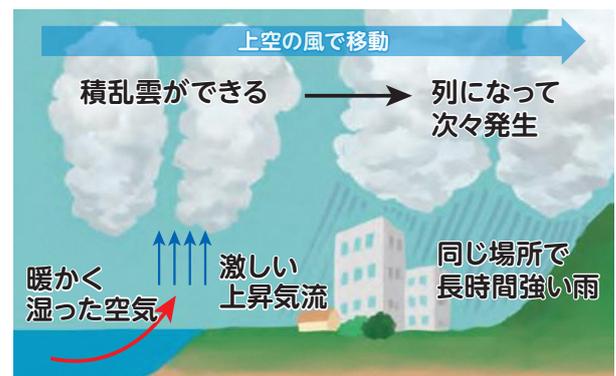
## 台風

台風は日本の南側の海上で発生します。水温が27℃以上の海域で発達し、日本には夏から秋の間に上陸することが多くなっています。台風は中心に向かって渦状に強い風が流れ込み、強い上昇気流によって雨雲が発達します。台風の中心から数百km離れたところでも大雨や強風をもたらすため、広い範囲で注意が必要となります。



## 線状降水帯

発達した大雨を降らせる雲が同じ場所で発生し続けることがあります。そして、雲が発生する、風下へ移動する、同じ場所で雲が発生する、風下へ移動するということを繰り返すと風下に向かって雲が列を作ります。これを線状降水帯と呼んでいます。線状降水帯の場所では、短時間で集中的な豪雨となり、災害が起こりやすくなります。



## マメ知識



### 災害は多くなっている？

近年、地球の平均気温が上昇する「地球温暖化」が進んでいると言われています。それにより豪雨の回数が増えると予測されています。災害を減らすためには、地球温暖化を防止することが大切になりますが、同時に、豪雨が降ることを前提として、日々の生活で備えることも大切です。

## なぜ風水害は起こるの？②

大雨による災害としては、土砂災害や洪水、浸水害などがあります。

### 土砂災害



崖崩れ

- 前兆**
- がけにひび割れができる
  - 小石がバラバラと落ちてくる
  - がけの水が濁る、湧き出る など



地すべり

- 前兆**
- 地面がひび割れる、陥没する
  - がけや斜面から水が噴き出す
  - 腐った土の匂いがする など



土石流

- 前兆**
- 川の水に流木が混ざる
  - 雨が降るのに川の水位が下がる
  - 腐った土の匂いがする など

土砂災害は、山などの斜面で起こりますが、急な斜面や地質がもろく地盤がゆるみややすい場所では特に起こりやすくなります。

危険な箇所は、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）、さらに土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）として公表されていて、市町村が作成する土砂災害に関するハザードマップなどで確認することができます。

土砂災害が起きる前には特有の現象が起こることがあるんだ。前兆を感じたらすぐにその場から逃げよう。



### 洪水、浸水害

大雨により大量の水が河川に流れ込むと、河川水位が上昇したり、流速が上昇したりします。水位が堤防を越えたり、水の勢いなどで堤防が壊れたりすると洪水が起き、住宅などに濁水が流れ込む被害が生じます。

また、地表での水の増加に対し排水が追い付かなかったり、河川水位が高く川に排水が流れていかなくなって、住宅が水につかることを浸水害と言います。内水氾濫とも呼ばれます。



洪水



浸水害

浸水する危険のある箇所は浸水想定区域として公表されていて、これも市町村が作成しているハザードマップで確認することができます。

### マメ知識



#### 警戒区域外でも要注意

イエローゾーンやレッドゾーンの区域外であっても土砂災害が起こることはあります。令和元年の台風19号による災害では、千葉県で警戒区域外にある建物が土砂災害により壊れる事例が起っています。岐阜県内でも豪雨災害時に警戒区域外まで土砂が流出してきた事例がありました。

# 岐阜県ではどんな風水害が起こったの？①

岐阜県では、令和2年7月上旬に、豪雨のため飛騨地方を中心に被害を受けました。幸いなことに亡くなった方はいませんでしたが、6棟の家屋が全壊したり、道路が崩れたりする被害が生じました。



土石流 (下呂市)



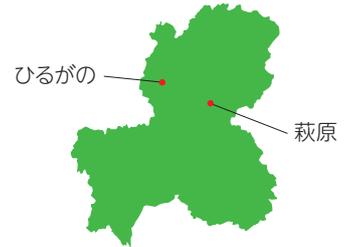
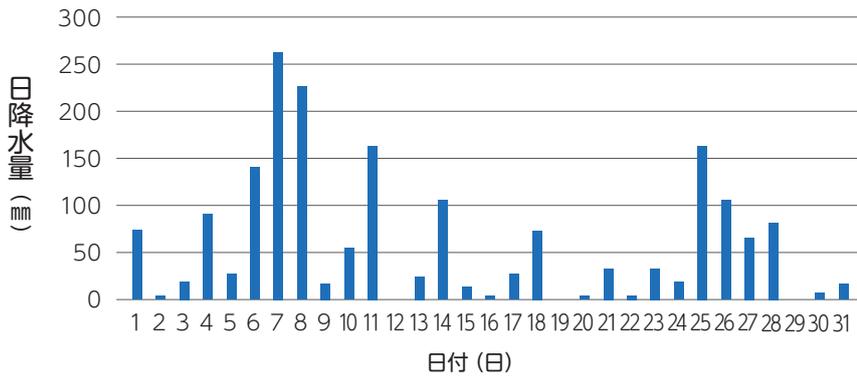
道路崩壊 (高山市)



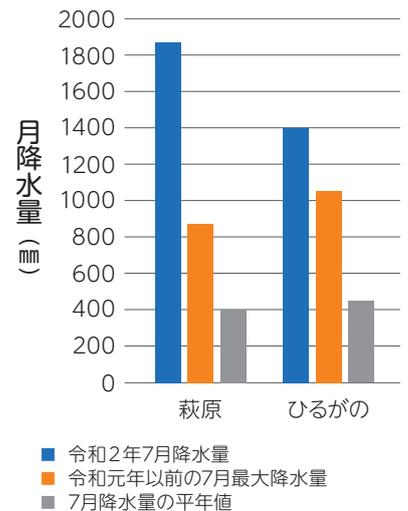
斜面崩壊 (郡上市)

下のグラフは、萩原 (下呂市) とひるがの (郡上市) の降水量を表したものです。萩原では、7月7日に250mm以上の降水量となりました。また、7月の降水量は1,800mmを超え、平年の4倍以上となりました。

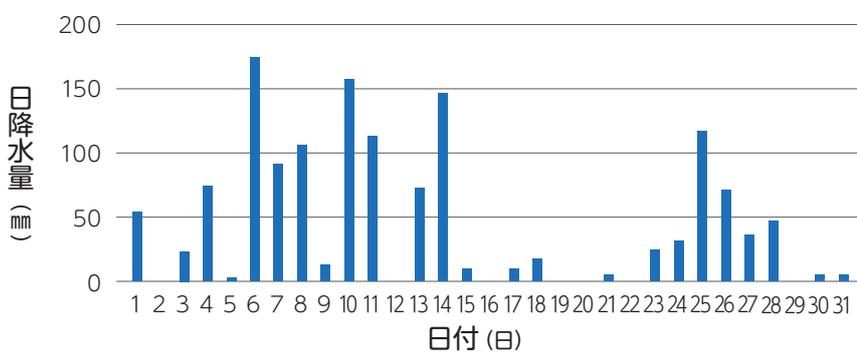
令和2年7月の日降水量【萩原 (下呂市)】



7月降水量の比較



令和2年7月の日降水量【ひるがの (郡上市)】



## 調べよう

### 岐阜県の災害検証

県では、平成30年、令和2年、令和3年に大雨により発生した災害について、今後の対策につなげていくため検証を行いました。その内容をホームページで公開しています。



くわしくは！

岐阜県 災害検証

検索

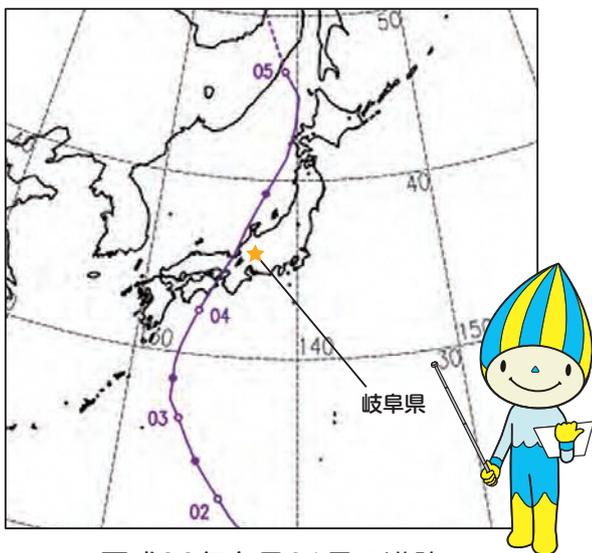
## 岐阜県ではどんな風水害が起こったの？②

平成30年7月豪雨や令和2年7月豪雨は、どちらも梅雨の時期に起こった災害ですが、それ以外のときでも風水害による被害は起こっています。

### 県内の過去の主な災害

災害発生日	災害原因・災害名	県内の被害概要				
S34.9.26	伊勢湾台風	死者 86人	負傷者 1,708人	床上浸水 2,400戸	全壊・流失 4,022戸	
S51.9.8 ～9.14	9.12豪雨	死者 9人	負傷者 22人	床上浸水 24,519戸	床下浸水 51,405戸	全壊・流失 22戸
S58.9.27 ～9.28	台風10号	死者 5人	負傷者 4人	床上浸水 1,914戸	床下浸水 1,589戸	全壊・流失 8戸
H12.9	東海(恵南)豪雨	死者 1人	負傷者 1人	床上浸水 229戸	床下浸水 274戸	全壊・流失 25戸
H16.10.20	台風23号災害	死者 6人	行方不明 2人	負傷者 18人	床上・床下浸水 3,122戸	全壊・流失 10戸

台風は、大雨と強風により災害を引き起こします。関東地方を中心に大きな被害をもたらした令和元年の台風15号、19号では、岐阜県内にほとんど被害がありませんでしたが、平成30年に関西地方で大きな被害をもたらした台風21号では、県内でも負傷者や住宅の被害がでたほか、10,000以上の世帯で停電が発生しました。



平成30年台風21号の進路  
気象庁HPより

### 平成30年台風21号による岐阜県内の被害

重傷者	軽傷者	半壊住家	一部損壊住家
6人	39人	3棟	162棟

平成30年台風21号の中心は、岐阜県から100～200kmくらい西側の関西地方のあたりを通過していった。台風は進路によって受ける被害が大きく変わるから、台風が日本に近づくときは天気予報などでどこを通りそうなのか確認するようにしてね。どこを通ると危ないかあらかじめ確認しておくことも大切だよ。

### マメ知識



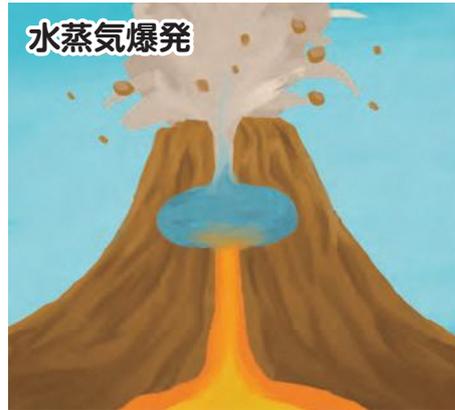
#### 台風は進路の東側の風が強い

日本では一般に、北上する台風は進路の西側よりも東側の方が被害が大きくなります。台風は反時計回りに風が吹き込むため、東側では北に向かって風が吹きます。また、台風が北上するときは、台風自体が北に移動するときの力も加わるようになります。そのため、進路の東側の方が強い風が吹きます。

# なぜ山は噴火するの？

火山が噴火するときは、マグマが関わっています。地下には、高温で液体状に溶けた岩石がある所があります。この液体状の岩石がマグマです。

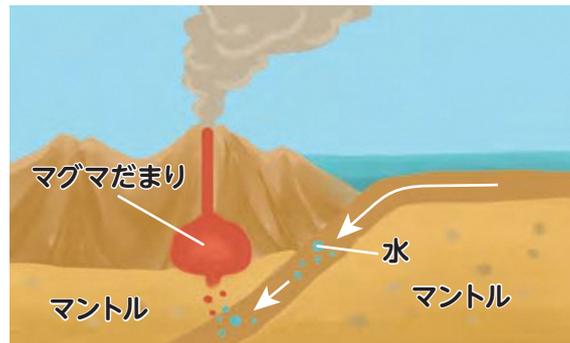
マグマが上昇し地表から噴出したり、マグマにより熱せられた地下水が水蒸気となって爆発的に噴出するのが噴火です。



マグマに含まれている水やガスの成分が発泡して噴火するんだよ。ペットボトルに入った炭酸飲料を振ったときに噴き出してくることをイメージするとわかりやすいかな。



地球のプレートが海に沈み込むところから少し離れた所では、マグマが生成しやすくなっています。だから日本にはたくさん火山があります。



プレートの沈み込みは、地震や津波だけではなく、火山噴火にも関係があるんだ。



火山が噴火すると、火山灰や噴石、火山ガスといったさまざまな噴出物が放出され、それにより被害が生じます。



火山灰 (桜島 2013年)



噴石 (三宅島 1983年)

※群馬大学提供



火砕流 (三宅島 2000年)

## 調べよう

### 火山を知る本

県では、火山防災の啓発のため、小中学生向けのテキスト「火山を知る本」を作成しています。火山についてくわしく知るにはそちらで学習しましょう。



くわしくは！

岐阜県 火山を知る本

検索

# 岐阜県ではどんな火山災害が起こったの？

岐阜県には、5つの「活火山」があります。どの火山も、過去1万年以内に噴火したことがあり、今後いつ噴火してもおかしくないと言われています。

火山名	標高	最新の噴火
焼岳	2,445m	1962年
乗鞍岳	3,026m	2,000年前頃
御嶽山	3,067m	2014年
白山	2,702m	1659年
アカダナ山	2,109m	11,600年前 ～2,300年前の間



## 御嶽山の噴火

長野県との県境に位置する御嶽山は、2014年9月27日午前11時52分頃に水蒸気による噴火が起こりました。この噴火では、長野県内と合わせて50名以上の登山者が亡くなりました。その多くは、噴火により上空に持ち上げられ、勢いよく落下してきた噴石が直撃したことで亡くなったと推測されています。



中央の赤い所が2014年の火口群

御嶽山の模型の一部



噴火の様子



火山灰が積もった小屋

噴火は10日くらいで終わりましたが、その後も警戒する必要があったり、登山道に火山灰が積もり危険であることから、山頂付近の一部は長期間、立入禁止が続いています。

### マメ知識



#### 登山届

御嶽山の噴火では捜索救助が難航しました。広くて岩場の多い山の中で、誰がどこにいるのか把握できなかったことが一因でした。これをきっかけに、岐阜県では、活火山の一定のエリア内に入るとき、登山届を提出することが条例により義務付けられました。



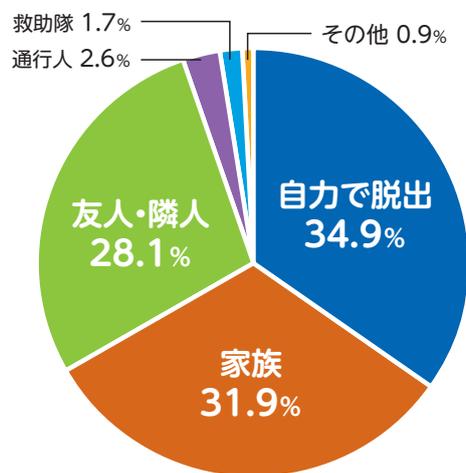


## 2. 自分で考え、行動しよう



阪神・淡路大震災で崩れた町の様子（神戸市提供）

阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等



出典：  
「1995年兵庫県南部地震における  
火災に関する調査報告書」  
(公社) 日本火災学会

上のグラフは平成7年の阪神・淡路大震災のとき、建物やがれきの中に閉じ込められたりした人が、誰に助けられたかを示すものです。

半数以上の人々が、家族、隣人・友人によって、そして3分の1くらいの人々が自力で脱出しています。災害のとき、自衛隊などの救助隊に救助されるシーンをテレビで見ることがありますが、実際、そういう人は非常に少ないです。

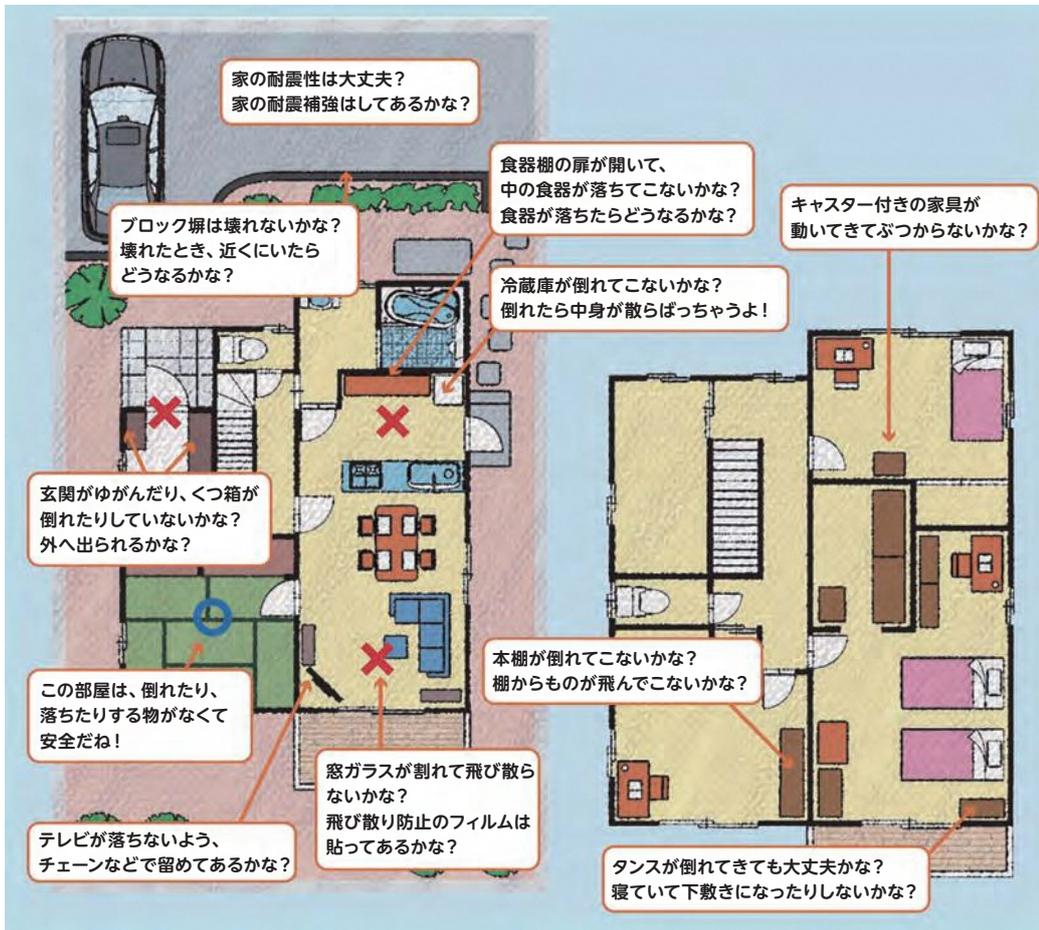
また、自分自身や家族が災害に巻き込まれないように事前に準備しておくことも、他人任せにすることはできず、自分自身や各家庭または身近な人と協力して行わなければなりません。

自分で自分を守る、まわりの人たちと助け合うという自助・共助の力を高め、自分たちの命は自分たちで守ることができるよう、学んでいきましょう。

# 地震から命を守るには？ ～事前対策～

事前対策としては、家具の転倒防止、ガラスの飛散防止といった危険性を小さくするための備えや、災害が起こったときどのような行動をとるべきなのかイメージしておくことがあります。

下の図を参考に、自分の家では対策がとられているのか確認してみましょう。



## 家の中以外の危険性もイメージしておきましょう

右は熊本県内で震度7の地震を2回観測した後に撮られた写真です。ブロック塀以外でも危険が潜んでいます。普段から危険な箇所を把握し、とっさの行動ができるようにしましょう。



破損した体育館



崩落した橋梁

やっ  
て  
み  
よう

- 家の中や教室で、物が倒れたり、落ちてきたりしないための対策がされているかどうか確認してみましょう。
- 被害を少なくするための対策には他にどんなことが考えられるか、書き出してみましょう。
- 災害が起こったときどのような行動をとるとよいのか、イメージして書き出してみましょう。

# 地震から命を守るには？ ～発生時～

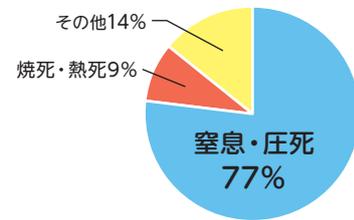
## 地震が起こったと思ったら、すぐに身を守る行動をとりましょう！

1995年に発生した阪神・淡路大震災では、約6,400人もの方が亡くなりましたが、77%の方は建物や家具の下敷きになったことが原因でした。

地震が起こったと思ったら、物が落ちたり、倒れたりしてこない場所で、身を守るポーズをとりましょう。



### 阪神・淡路大震災での死亡原因



出典:厚生省大臣官房統計情報部  
「人口動態統計からみた阪神・淡路大震災による死亡の状況」

また、通学路など屋外では、ブロック塀の倒壊や斜面の崩れなどにも注意が必要です。大きな地震が起こるとブロック塀が倒れることがよくあり、下敷きになって人が亡くなった例もあります。地震が起こったと思ったらすぐにブロック塀や崩れやすいものから離れるようにしましょう。



地震で倒壊したブロック塀  
(熊本県益城町)

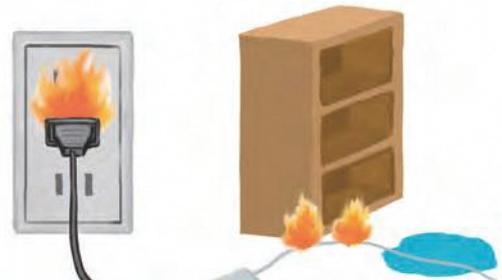
## 緊急地震速報

大きな地震が発生すると瞬時に、テレビやスマホで「緊急地震速報」が流れます。緊急地震速報が流れるとそのすぐ後に大きな揺れがきます。その間は数秒程度しかありません。緊急地震速報の音を聞いたらすぐに身を守る行動をとりましょう。

## 揺れが収まっても安全を確保しましょう！

地震によって、屋内外ともに物が壊れたり散らかったりして、普段と比べて危険な状態となっています。慌ててケガをしないよう、安全を確保しながら行動しましょう。

阪神・淡路大震災で亡くなった方の10%ぐらいは、火災が原因で亡くなっています。地震発生時には倒れたストーブや壊れた電気製品から着火しやすいです。また、停電が復旧したときには、燃えやすいものがくっついた状態で電気製品が作動することや、損傷した電気コードから出火することがあるので、注意が必要です。



### マメ知識



#### 緊急地震速報のチャイム

緊急地震速報は初めにチャイム音がありますが、このチャイム音は多くの人が緊張感、不安感を持つメロディとなっています。これにより、チャイム音を聞いたとき瞬時に危機感を持ってもらうことができます。

# 風水害から命を守るには？①

## ハザードマップを見て、どこがどのくらい危険か確認しましょう

各市町村では、土砂災害や洪水などの危険度や避難所、避難経路等を表した地図「ハザードマップ」を作成しています。自宅がどのくらい危険なのか、また、自宅の周辺地域での危険な所、安全な所を確認し、避難する場所や行き方をあらかじめ決めておくようにしましょう。

### ①土砂災害ハザードマップの見方



**土砂災害特別警戒区域**  
通称:レッドゾーン  
(建築物損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域)

家屋が倒壊する被害が発生し、住民の生命がおびやかされます。

**土砂災害警戒区域**  
通称:イエローゾーン  
(土砂災害のおそれがある区域)

倒壊まではいかないものの、家屋が損壊する可能性があります。

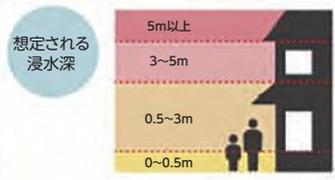
イエローゾーンだから大丈夫とか言わないでね。土砂災害にまきこまれると命を失うよ。

※市町村によって、マークや名称が異なることがあります。お住いの市町村のハザードマップで確認してください。

### ②洪水ハザードマップの見方



凡例	
指定避難所	消防署
指定緊急避難場所	病院
役場	防災行政無線
警察署	防災備蓄倉庫
早期の立ち退き避難が必要な区域	
木造家屋の倒壊等をもたらす氾濫流が発生する恐れのある区域	
土砂災害特別警戒区域	
土砂災害警戒区域	避難時の危険箇所



●色分けによって浸水する深さの目安が分かります。  
●自宅や避難場所は、どのくらい浸水するんだろう？

※土砂災害と洪水の種別に分けず、一体のマップを作っている市町村もあります。

ハザードマップを見るだけでなく、実際に避難経路を歩いてみたり、地形の特徴を目で確認することも大切だよ。

## 風水害から命を守るには？②

## 危険がせまる前に避難しましょう！

土砂災害や洪水から身を守るには、土砂や洪水がくる場所から離れることが必要です。これらの災害は雨が降り出してからすぐには起こらず、ある程度の時間降り続き危険な状態になってから起こります。

そして、危険度（警戒レベル）に応じた避難情報が市町村から発令されるため、その場合は避難情報に応じた行動をとりましょう。

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
~~~~~ 警戒レベル4までに必ず避難！ ~~~~~			
4	災害の おそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害の おそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)
1	今後気象状況 悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報 (気象庁)

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令されるものではありません。

※2 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

## 気象情報等を確認しましょう

避難指示が発令されてから避難の準備をしていたら手遅れになるかもしれません。あらかじめ災害の危険の高まりに関する情報を得て、避難の準備をするようにしましょう。情報としては、気象庁が発表する注意報、警報や河川の水位などがあり、インターネットで確認することができます。これらのアクセス先は、この本の裏表紙に掲載しています。

警戒レベルや避難情報の制度は将来的に変更される可能性があるため、新しい情報を確認するようにしようね。



## コラム

## 1回の災害が命取りに

避難指示が発令されても災害が発生しないこともあります。むしろその方が多いくらいです。しかし、100回の避難指示の発令のうち、1回しか災害が起こらなかったとしても、その1回がいつになるかはわかりません。その1回のときに避難せずに巻き込まれてしまったら、取り返しのつかないことになってしまいます。だから必ず避難することが必要です。

# 風水害から命を守るには？③

## 身の安全を守るのに適した避難をしましょう

避難する目的は、命や身の安全を守ることです。自宅の辺りで災害のおそれが高い場合、自宅にいると危険なため、安全な場所にある避難所に行くこととなります。確実に安全であることが確認できる場合は、自宅で浸水のおそれのない安全な場所も避難先となり得ます。

### ●自宅が安全であるとき（洪水・浸水害のとき）

以下の「3つの条件」にあてはまり、自宅にいても大丈夫なことが確認できたとき（あてはまらないときは、避難所等に避難しなければなりません。）



土砂災害の場合は家が押しつぶされたりするから、必ず別の場所に逃げないといけないよ。



■ ■ ■ 想定量大浸水深

「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。

①家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない（入っていると…）



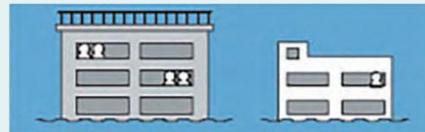
流速が速いため、木造家屋は倒壊するおそれがあります  
地面が削られ家屋は建物ごと崩落するおそれがあります

②浸水深より居室は高い



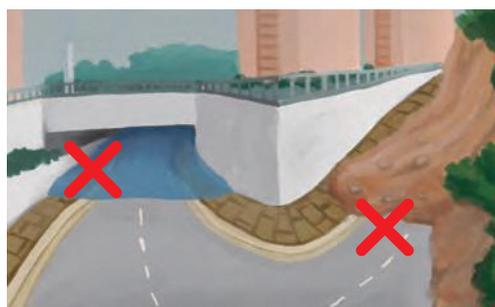
③水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分（十分じゃないと…）

水、食糧、薬等の確保が困難になるほか、電気、ガス、水道、トイレ等の使用ができなくなるおそれがあります。



## 早めに避難しましょう

避難は遅れるほど危険度が高まります。避難所に行こうとしたとき、1時間前は通れた道路であっても雨が降り続くにつれて冠水したり、崩れた土砂でふさがってしまうことがあります。避難のため、別の場所へ移動するときは早めに行動しましょう。また、夜中に大雨が降りそうでも、暗い中での移動は危険が伴います。明るいうちの避難を心がけましょう。



また、さっと避難できるよう、持ち出すものはあらかじめ用意し、持ち出し袋に入れておきましょう。

## 命が第一、物は二の次！！

避難所等へ避難するとき、あらかじめ用意した持ち出し袋を持っていくことは勧められています。しかし、もし避難しているときに、災害が起こったり、差し迫ったりして身の危険を感じたら、持ち物にこだわらず、すぐに安全な場所に避難しましょう！物より大切なのは命、身の安全です！

## 風水害から命を守るには？④

風水害の場合は、早め的確な避難をすれば確実に命を守ることができます。しかし、近年起きている災害では、避難せずに命を亡くされる方が後を絶ちません。なぜ避難しないのでしょうか。下は避難しない人の考え方の例です。

**Aさん** 「避難指示が出ているけど、今まで被災したことはないし、我が家は大丈夫だろう。」

**Bさん** 「避難先まではちょっと距離があるし、歩くのが面倒だからやめておこう。」

**Cさん** 「避難所にはいろいろな人が来るし、感染症が怖いから、行くのをやめておこう。」

**Dさん** 「早く雨止まないかな。遊びに行きたい。」(避難情報や危険性の認識がない)

令和2年7月豪雨のとき、下呂市小坂町大垣内地区では民家に土砂が流れ込む災害が発生しました。しかし、危険が迫る地域の住民は避難していたため、けが人はいませんでした。もし、このとき何らかの理由で避難していなかったら命を落としていたかもしれません。次のような考え方をして、避難するようにしましょう。



## マメ知識



## なぜ大丈夫だと思うの？

上記のAさんのように、人間は危険が迫っていても日常生活の延長上の出来事と感じ、「自分は大丈夫」「まだ大丈夫」という考え方に偏りやすい傾向があります。このことを心理学では「正常性バイアス」と呼んでいます。バイアスとは「偏り」を意味しています。これまでに「自分は大丈夫」と思い被災された事例がたくさんあります。大雨のときは、危ないかもしれない、避難しなければならないと、より一層注意を払うことが必要です。

# 避難の準備(風水害)をしてみましょう

「どこに避難するのいいのかな？」

「あの場所に避難しても大丈夫なのかな？」

「いつもの避難所が浸水しそうだけど、代わりにどこに行けばいいのかな？」

というように、避難しようとしたときに戸惑う人がいるかもしれません。しかし、災害が迫ってきてから考えていたら手遅れになるかもしれません。

いざというときに、素早く行動するためには、あらかじめ避難先の情報を知っておくことが必要です。ここでは風水害による避難を想定し、次の表を用いて、どこが避難先としてふさわしいのか確認しましょう。

1	避難先の候補					自宅
2	浸水深					
3	土砂災害警戒区域等					

**1** 避難先の候補には、地域の避難所、親戚・知人の家などを記入しましょう。

(比較するため、自宅も調べてみましょう。)

**2** 「浸水深」には、ハザードマップで浸水深を確認して数字を記入しましょう。

※ハザードマップの浸水深は、「計画規模」というものと、「最大規模」というものがあります。「最大規模」の方を記入しましょう。

**3** 「土砂災害警戒区域等」には、ハザードマップで、イエローゾーン(土砂災害警戒区域)か、レッドゾーン

(土砂災害特別警戒区域)か、区域外かを確認し、それを記入しましょう。



浸水深とは、地面からの水の深さだよ。一般的な住宅の場合、3m以上になると2階にいても水が入ってくるよ。



やってみよう

浸水深や土砂災害警戒区域等は、市町村のハザードマップ以外に県のホームページからも見ることができます。自宅や避難先のほか、通学路やよく行く場所についても調べてみましょう。

くわしくは!

岐阜県 山と川の危険箇所マップ

検索

# 火山災害から命を守るには？

## 噴火警戒レベルなどの情報を確認しましょう

火山は、活動状況によって噴火の危険度が変わり、5つの噴火警戒レベルに分けられています。岐阜県の場合、焼岳、乗鞍岳、御嶽山、白山では、レベルごとに警戒が必要な範囲が決められ、公表されています。岐阜県以外の火山も全てではありませんが、同じように公表されています。火山の近くにいるときは、確認しましょう。また、火山付近で地震が多いときは火山活動が活発になっている可能性があるため、注意しましょう。

## 事前に必要な備えをしましょう

2014年の御嶽山噴火のとき、多くの人は上空から落ちてきた噴石が体に直撃したことが原因で亡くなりました。火山に登るときには、一番大切な頭を守るヘルメットを持参するなど、装備を整えましょう。

また、噴火から逃れ、救助を待っていても広い山の中では、はぐれてしまったら存在を知らせることができないこともあります。最悪の事態に備え、登山していることを知らせる登山届は必ず提出するようにしましょう。

**焼岳の噴火警戒レベル**  
—火山災害から身を守るために—

- 噴火警戒レベルとは、噴火時などに危険な範囲や必要な防災対応を、レベル1から5の5段階に区分したものです。
- 各レベルには、火山の周辺住民、観光客、登山者等のとるべき防災行動が一目で分かるキーワードを設定しています（レベル5は「避難」、レベル4は「高齢者等避難」、レベル3は「入山規制」、レベル2は「火山周辺規制」、レベル1は「活火山であることに留意」）。
- 対象となる火山が噴火警戒レベルのどの段階にあるかは、噴火警報等でお伝えします。

**焼岳の噴火警戒レベル1～3に対応した規制範囲**

【焼岳の概要】（標高2455m）

- 火山口（アイランド）の頂上火山口で、約4,000年前の噴火で下流に湯治湯、約2,300年前の噴火のマグマ噴火で、焼岳円頂に湯治、中流に湯治が形成された。
- 山頂の周囲一山にはいくつもの火山口地形があり、焼岳山頂の噴火は水蒸気噴火で、泥流を生じやすい。
- 1915年（大正4年）の噴火では定流により大正定流が形成された。
- 最近では、1963年（昭和38年）に水蒸気噴火が発生し、湧石により2名の犠牲者がでている。

【地図の説明】

- 指定された火山の危険範囲
- 北東・南東方向 2 km
- 北西・南西方向 1 km
- のりこり内
- 噴火の危険地域
- 火山の中核山頂の分岐点

【レベル2（火山周辺規制）の規制範囲】  
噴火口から約1.5km以内

【レベル3で規制の対象となる登山道】  
噴火口から約2.5km以内

【レベル4で規制の対象となる登山道や避難など】  
レベル3の避難範囲等

●この図は岐阜県火山防災課（中核町）が作成したもので、火山噴火対策推進計画に基づき作成されています。噴火発生時の状況により変更される場合があります。最新の情報は、岐阜県火山防災課（中核町）のホームページでご確認ください。

気象庁 気象庁火山部火山監視課 火山監視・警報センター  
TEL: 03-6738-2000(内線1199) <https://www.jma.go.jp/>

岐阜県地方気象台 TEL: 058-238-2373  
<https://www.pref-gifu.jp/gifu/44680/>

岐阜県地方気象台 TEL: 058-271-4188  
<https://www.data.gifu.go.jp/gifu/>

焼岳の噴火警戒レベル

噴火警戒レベルが低くても短時間で危険度が増し、噴火する可能性があるんだ。だから、噴火警戒レベルが一番低くてもしっかり備えることが必要だよ。



## 噴火したらすぐに山小屋などに逃げましょう

御嶽山噴火のとき、何人かの生存した人は、近くの山小屋に駆け込んだことにより、噴石の直撃を逃れることができました。また、噴火後の御嶽山に設置されたように、一部の山には噴石から守ってくれる頑丈なシェルターがあります。万が一、噴火に遭遇してしまったらすぐに安全な場所に逃げ込みましょう。



御嶽山のシェルター  
(長野県王滝村提供)

**やってみよう**

現在の岐阜県の火山の噴火警戒レベルを調べてみましょう。

くわしくは!

# 家庭での備え

## 大規模災害後の生活の備えをしましょう

電気、ガス、水道、通信はライフラインといわれ生活に欠かせないものですが、大きな災害が発生すると、自宅が無事であったとしても長期間使えなくなることがあります。電線や配管などのライフラインを供給する施設が壊れ、修復するために時間がかかるからです。

また、物流が滞ったりして食料が手に入らなくなります。

そのため、ライフラインや食料の供給が途絶えた中での生活に備えておくことが必要です。

### 備えが必要なもの

- 食料 (常温で長期間保存でき、調理が不要なもの)

例 缶詰、レトルト食品、アルファ米、乾パン、チョコレート など

- 飲料水 (1人1日3L)
- 衣類、下着
- 携帯・簡易トイレ
- トイレットペーパー
- ポリタンク
- 懐中電灯
- 電池
- 携帯コンロ
- 寝袋
- 毛布
- ゴミ袋
- マスク
- 消毒液・石けん
- 体温計 など

家族構成等によって備える量、種類が変わってくるので、各家庭で確認しよう。



## 家族で協力して防災・減災対策をしましょう

家族が一番身近で共に助け合うことができる存在です。そのため、家族が一緒になって協力し、防災・減災に取り組むことが大切です。災害から避難するときに協力するのはもちろんのこと、普段から、避難の仕方、家族内での連絡方法などの災害時の行動や事前の防災対策について、家族で話し合い、考え、対策を立てておきましょう。

家族のため、自分に何ができるかも考えてみよう。この本を通して学んだことを家族に伝えることも家族の一員としてできることだよ。



やってみよう

家族で考えることの一つが避難の仕方です。18ページでは、避難先の候補とその場所の安全性を確認する作業の仕方を学びましたが、これより一歩進んだ「災害・避難カード」というものがあります。これは、災害発生時に、

- どんな情報をもとに
- どのタイミングで
- どこに避難するか

など避難手順が一目でわかるものです。作り方、書き方は県のホームページに掲載されているので、家族の人と作成してみましよう。

くわしくは!

岐阜県 災害・避難カード

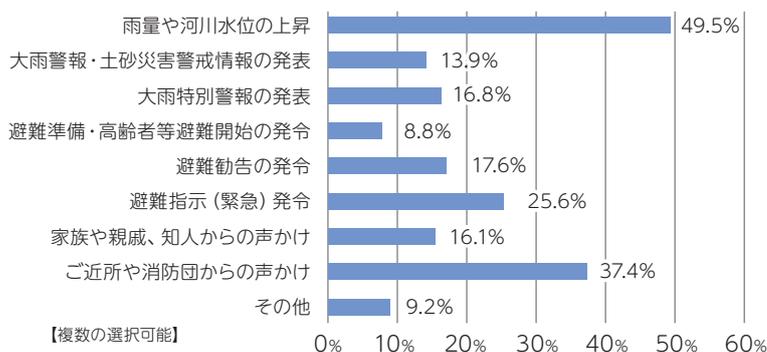
検索

# 地域の防災・減災

## 自分たちの地域は自分たちで守っていきましょう

住んでいる地域の防災・減災のためには、「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識をもって自主的に、そして仲間、地域の人たちと助け合いながら取り組むことが必要です。具体的には、避難するときは近所の人に声を掛けたり、救出救助の助けを呼んだりすることなどがあります。

県と清流の国ぎふ防災・減災センターの調査によると、令和2年7月豪雨のとき、避難した人の「避難をはじめたきっかけ」として、「ご近所や（地域の）消防団からの声かけ」は、「雨量や河川水位の上昇」に次いで2番目に多い37.4%でした。およそ3人に1人の人が地域の人々の声かけにより避難を始めています。



令和2年7月豪雨における住民避難行動実態調査より

その他にも、災害が起こり避難所で生活するときは、より快適な生活ができるよう同じ避難所に入っている人たちで協力して、食事や清掃など身の回りのことを行っていく必要があります。また、避難するときも含め、高齢者や体の不自由な人の手助けも必要です。

災害はどの場所で起こっても不思議ではありません。いざというときに助け合いができるよう、平時から地域の避難訓練や行事に参加したりして、住んでいる人や地域の特徴などを知っておくことが大切です。



避難所で食事の提供を行う中学生たち  
熊本地震デジタルアーカイブ/提供：大津町

一人一人や家族だけでは無理でも、仲間、地域の人たちと協力することによってできることもあるよ。災害という大きな力に負けないため、一人一人の尊い命を守るため、みんなで協力していこうね。



中学生ボランティア参加の地域防災訓練  
各務原市緑陽中学校

考えてみよう

これまで学んだことをもとに、災害から地域や地域の人を守るために、自分自身が地域の一人としてやれることを考えてみましょう。



# 3. 関係機関のはたらき



## 消防のはたらき

### 消防署

岐阜県内には20消防本部、44消防署があり、消防士は災害の予防や災害が起こったときの対処のため、主に次の活動を行っています。

#### 予 防

建物に設置されている消防設備が法律の基準を満たしているかなど検査し、火災や災害による被害を予防、軽減します。

#### 消 火

火災が起こったとき、専門的な戦術により素早く消火します。消火後には火災原因を調査し、その後の火災に備えます。

#### 救出救助

火災現場からの救助はもちろんのこと、それ以外の災害現場で動けなくなった人などを助け出します。

#### 救 急

ケガした人を応急手当し、救急車などで病院へ搬送します。



可茂消防事務組合提供

### 消防団

他にも、自分の仕事を持ちながらも、いざ火事や地震、風水害などの災害が起きた時に消火活動や救助活動を行う消防団があります。地域防災のヒーローともいえる消防団員は、次の活動を行っています。

#### 火災や災害時の活動

火災の鎮圧や救助、救出、避難誘導など。地元の事情をよく知るからこそできる活動がたくさんあります。

##### 令和2年7月豪雨災害時の活躍

被害のあった地域を含めた25市町村で、延べ6,800人の消防団員が活躍し、被害を最小限にとどめるとともに、被害地域の復旧が早まりました。

#### 日頃の訓練や活動の様子

現場活動を迅速確実かつ安全に行えるよう各種訓練を実施したり、地域住民の火災予防や防災知識の向上のため普及、啓発活動を行っています。



女性団員による防火訪問  
(羽島市提供)



救急訓練 (可児市提供)

#### 岐阜県の消防団データ

- 県内の消防団数 44消防団
- 消防団員数 21,518人 (R3.4.1現在)
- 女性団員率 2.8%
- 学生団員率 0.8%

18歳以上なら  
誰でも入団できます

#### 地域で消防団を応援しよう！

岐阜県では、地元の飲食店等が「ありがとね！消防団水防団応援事業所制度」に参加して、割引サービスなどで団員の活動を応援しています。



このマークが目印↑

### やってみよう

- 消防署と消防団、それぞれの役割についてみんなで話してみよう。
- 頑張っている地域防災のヒーローに「ありがとう」と伝えてみましょう。

## 警察のはたらき

岐阜県内には、警察本部をはじめ、警察署、交番、駐在所に約3,700人の警察官、警察職員がいます。災害が発生したときは、それぞれの役割に応じて、さまざまな活動を行っています。

### 災害情報の収集

災害が発生したときは、被災状況を把握してすぐに救出救助等の活動ができるよう、ヘリコプターや警察無線等により、災害情報を収集します。

### 救出救助

倒れた家屋の下敷きになっている人や逃げ遅れて取り残された人を助け出します。救出する際は、救助する警察官が被災しないよう、慎重に安全で確実な方法で行います。

### 避難誘導

防災関係機関と連携して、危険な地域にいる人を、避難所などの安全な場所まで誘導します。避難することがかえって危険な場合には、屋内で安全を確保するよう、呼びかけを行います。

### 交通の確保

災害時は、道路が壊れて通れなくなったり、復旧にあたる車等が多く通行し渋滞になるため、迂回路や臨時の道路を確保して、円滑に通行できるようにします。

### 犯罪の予防・取締り

被災地域では、留守宅や休業中の店舗が増え犯罪が増える傾向にあります。そのため、パトロール活動等を行い、犯罪の抑止や取締りをします。

### 被災者等への情報伝達

被災された方の不安を解消するため、避難所を訪問したり、広報活動を行います。



避難所訪問

## 災害現場での活動

平成30年7月豪雨や令和2年7月豪雨では、ヘリコプター等による災害情報の収集、被災家屋や孤立集落からの救助活動、水や食料などの支援物資の搬送、避難所への訪問活動等、様々な活動を行いました。



災害情報の収集活動



県警ヘリによる被災者の搬送



部隊による救助活動

## コラム

### 救助する人のことも考えましょう

消防、警察、自衛隊が行う救出救助活動は、災害に巻き込まれる危険のある中で行われることもあります。実際に救出救助活動中に亡くなってしまう方もいます。もし、全員が安全な所に避難していれば、危険な所へ助けに向かう必要はなくなります。きちんと避難することは、自分だけでなく他の人の命を守ることに繋がります。

## 自衛隊のはたらき

大規模な災害などで応急対策が難航し、自衛隊の応援が不可欠となったとき、都道府県知事は、自衛隊に派遣の要請をします。自衛隊は都道府県知事からの要請に基づき、主に次のような活動を行っています。

### 人命救助・行方不明者搜索

警察と同様に閉じ込められた人の救助、行方が分からない人の搜索を行います。特殊な重機を使った効率のよい作業をすることもできます。

### 人員輸送

救急患者だけではなく、救急処置を行う医師や救援活動に必要な人の輸送を行います。航空機を使うこともあります。

### 道路のがれき等の除去

倒壊した建物などがれき、崩れ落ちてきた岩石、倒れた立木などで道路を通れなくなることがあるので、それらを除去します。

### 給水・給食支援

大規模災害が起こると、水や食料が不足することがあるため、水を供給したり、炊き出しの食事を提供したりします。

### 災害廃棄物の搬出

災害時にはがれきや壊れて使えなくなった物などの大量の廃棄物が発生します。ごみ収集運搬事業者等と役割分担し、積み込みや仮置き場への搬送を行います。



重機を使用した活動

防衛省ホームページHP

<https://www.mod.go.jp/gsdf/news/dro/2011/20110315.html>

他にも消防・水防活動、医療、入浴支援などがあるんだよ。



## 県・市町村のはたらき

県や市町村は行政機関として、防災に関して多岐にわたる活動を行っています。市町村は住民により身近なことを行うのに対し、県は市町村の支援や複数の市町村、県内全体に関わることを行います。

### 災害の予防

通信施設や救助に必要な資機材など防災に必要な施設を整備したり、災害時の役割や対応方法をあらかじめ計画し、実行するための訓練を実施したりします。また、住民に対する正しい防災知識の普及など、地域の防災力の向上にも取り組んでいます。

### 応急対策

災害が起こりそうなとき、状況に応じて避難指示等を発令し、避難所を開設します。災害発生時は、素早く正確に救助活動などを行えるよう、情報の収集や伝達を行います。県は市町村から情報を収集し、国等へ伝達します。

### 復旧・復興

道路など災害で壊れた公共施設を直したり、代替りの施設を整備したりします。他にも、被災して家を失った人の住宅の確保、被害を受けた人の生活を立て直すための金銭的な支援などにより、地域の復興を図ります。



普及啓発用パネルの展示



災害時の情報収集業務



## 民間事業者のはたらき

公共機関だけではなく民間事業者もみなさんの生活を支えるのに大きな役割を果たしています。ここでは、防災に関わりが強い「ライフライン事業者」、「建設事業者」と「災害ボランティア」を紹介します。

### ●ライフライン事業者、建設事業者

電気、ガス、水道、通信といったライフラインは、災害の発生により被害を受け、使えなくなることがあります。しかし、これらは生活に不可欠なものなので、ライフライン事業者は被害の予防に努め、少しでも早い復旧のために工事を行ったりします。

災害時はがれきや土砂崩れ等により道路が通れなくなることがあります。しかし、道路が使えないと物資やけが人の搬送等に支障が生じてしまいます。建設事業者は、それを解消すべく道路の障害物を除去しています。



電線にかかった倒木の除去

いろいろな人たちのお仕事のおかげで、暮らしやすい社会になっているんだよ。



### ●災害ボランティア

大きな災害が発生すると、被災地の復興のために、ボランティアで駆けつけてくれる人たちがいます。活動内容は、被災の状況などによって異なりますが、一般的には被災した家屋の泥出し、家財運搬、片付けや掃除、避難所での炊き出しや給水の手伝い、物資の仕分けや配布などがあります。

平成30年7月豪雨災害時は、岐阜県内外から駆けつけた約7,000人が、関市や下呂市などでボランティア活動を行いました。



ボランティアのおかげで、被災した人達の負担がうんと軽くなるんだよ。



被災住宅地からの土砂の除去



被災家屋の片付け・掃除

## マメ知識



### 重要な役割を担う各団体

災害ボランティアには、被災市町村が設置する災害ボランティアセンター、社会福祉協議会、ボランティア団体、NPO法人等のいろいろな団体関わっています。各団体は連携して、ボランティアの募集、管理・監督、役割分担等の調整、専門的な支援などを行っています。このおかげで、ボランティアが安心して素早く効率よく活動することができます。

# 災害復旧に携わった人のお話



## 災害ボランティア活動に参加した中学生に聞いてみました

令和2年7月豪雨では、下呂市小坂町でも住宅被害などが発生しました。そのときに、災害ボランティア活動をした小坂中学校の生徒2人に当時の様子などの話を聞いてみました。話してくれたのは、3年生の後藤涼介さんと2年生の上野泰征さんです。



下呂市立小坂中学校  
3年生(当時2年生)  
ごとう 涼介さん



下呂市立小坂中学校  
2年生(当時1年生)  
うえの 泰征さん



災害ボランティアはどのようなことを行いましたか？  
また、どのようなきっかけでボランティアに参加したのですか？

豪雨災害では、自宅周辺で50mくらいにわたって道路や住宅の敷地内に土砂が流れ込んできました。雨が落ち着いたすぐ後、朝から夕方にかけて、自宅だけではなく近所のお年寄りの家の辺りの土砂をスコップなどで撤去しました。きっかけは、作業ができないお年寄りの手助けをしよう、と父と話したことです。父、母、妹と近所の人たちで作業しました。



僕は、家屋の中にまで土砂が入ってきた小坂中学校の近くにある住宅に行き、家具や荷物を外に出したり、家の中を掃除したりしました。雨が落ち着いた後の休日に、午前9時から午後3時頃まで作業しました。きっかけは、社会福祉協議会からボランティアのことを聞いた母に誘われたからです。母と父と僕とで参加しました。



被災現場を見たとき、どのようなことを思いましたか。また、ボランティア活動をしているときや終わった後にはどのような気持ちになりましたか？

自宅周辺に土砂が広がっている光景を見て、最初、夢か現実かわかりませんでした。父と母が慌てている様子を見て、「あ、これは現実起こっていることなんだ」と思いました。ボランティアは、始めたときはやる気満々だったけど、肉体労働だったので、最後の方は疲れてしまいました。けれど、やってみてとてもよかったです。近所の人も一緒に活動したのですが、当たり前のように人とのつながりがあって助け合いができる、この小坂町という地域がとてもいい所だと強く思いました。



家の中にまでたくさんの土砂が入ってきているのは、普通では考えられないので、見たときはとても驚きました。ボランティアは、正直なところ、始める前は面倒だなという気持ちがありました。けれど、実際に活動した後、居住者の方から感謝の気持ちを伝えていただいたとき、うれしい気持ちになりました。力仕事は大変だったけど、またボランティアに参加してみたいと思いました。



2人とも災害ボランティア活動をしてみてよかったという感想ですが、ボランティアをすることでこういうところがいいよ、というのを教えてください。

感謝してもらえるのはうれしいことだし、ボランティア活動を通じて地域の力になることによって、自分たちが住んでいる町がより良い町になっていくと思います。



人とのつながりができるし、相手に喜んでもらえて「ありがとう」って言われると、こちらも笑顔になれるし、元気になれるところです。



家の中や敷地に入った土砂を撤去する様子



## 建設業の方に聞いてみました

令和2年7月豪雨では、高山市内でも多くの災害が発生しました。当時、建設会社に勤務し、道路の応急復旧作業に携わった溝上貴裕さんにお話を聞いてみました。

大山土木株式会社  
(高山市上岡本町)

土木部 次長  
みぞかみ たかひろ  
溝上 貴裕さん



令和2年7月豪雨では、断続的に激しい雨が降り続き、高山市内でも災害が発生しました。そのとき、溝上さんはどのようなお仕事をされたのですか？

高山市から長野県松本市へ通じる国道158号が、高山市丹生川町の平湯トンネル付近で大規模な土砂崩れによって道路が埋まってしまい通れなくなりました。翌日早朝から、私は現場を指揮する立場で数人の社員と一緒にタイヤショベルやバックホウ等の重機を使って土砂の除去を行いました。通行止めが長引けば人々の生活(通勤・通学)や経済にも支障をきたすので、1日でも早く道路が通行できるようにと懸命に作業を行いました。努力のかいあって、1日で通れるようになり安心しました。その後は、他にも同じように通れない箇所があり、休む間もなく次の災害現場へと向かいました。



応急復旧作業では、どのようなことが大変でしたか？  
また、印象に残っていることはどんなことですか？

平湯トンネル付近で復旧作業をしている時、今まで通ってきた道路で新たに土砂崩れが起き、道路がふさがれ自分達も帰れなくなるという大変な事態になりました。応急復旧作業では、雨が降り続く中でも作業しなければならない時もあり、いつどこで土砂崩れが起こってもおかしくなく、災害現場ならではの危険が伴うので恐怖心はあります。だからこそ安全には十分に気を付け、水の濁り等少しでも異変を感じたら作業を中断する勇気も必要です。一方で、こうした苦労ばかりではありません。作業中、地元の人から食事を頂いたり、通行止めにより車の中で何時間も待たされている人が缶コーヒーを差し入れてくださることもあり、ちょっとした心遣いから勇気と元気を頂きます。やっとで通れるようになると、車の窓を開けてお礼を言ってくれる方もいて、これまでの辛さや苦労も吹き飛んで、うれしさが込み上げてきたことを今でも覚えています。



土砂の除去作業中  
(国道158号:高山市丹生川町地内)



土砂の除去作業終了後

みんなが普段利用している道路は、このように管理してくれる人たちがいるからこそ、不自由なく安全に通ることができるんだよ。



普段はどのようなお仕事をされているのですか？  
また、建設業のお仕事のやりがいは、どういうところですか？

普段は、地元の国道の維持修繕(メンテナンス)や中部縦貫自動車道といった高規格道路(自動車専用道路)の新設工事などの現場監督をしています。現場監督の役目は、設計図面をもとに品質の良い物を安全に決められた期間内で造ることを計画し、それを常に管理し実行することです。建設業のやりがいは何と言っても「達成感」です。たくさんの建設関係者によって何ヶ月もかけ、苦心して完成させた物は自分にとって一生の宝になります。また、その造られた道路やトンネル・橋は必ず地図に残り、人や車の移動が今までよりも早く安全になる事は社会貢献でもあり、うれしくなります。自分が施工した道路を家族と通っている時、「この道路はお父さんが造ったんだよ」と我が子に話す時は誇らしい気持ちになれます。最近の建設業は最新技術の活用が進み、例えばドローンの空撮とパソコン操作で地形を3次元化する事で測量が行えます。デジタル関係が得意な人や女性にとっても活躍の場が広がっています。社会基盤を整備する建設業は、災害復旧も含め人々の生活に必要な仕事(エッセンシャルワーカー)です。多くの若い人にやりがいと興味を持っていただけることを期待しています。



# 防災・減災力チェックテスト

ここまで、「災害を知ろう」、「自分で考え、行動しよう」、「関係機関のはたらき」について学びました。学んだことがどれだけ身についたか、また、普段どれだけ防災・減災に関する備えができているのかチェックしましょう。

まずは、設問を読んで、回答を○△×で記入しましょう。

設問	○△×	関連ページ
Q1 住んでいる地域で想定される地震の揺れの大きさを地図で確かめていますか？		2、3、4
Q2 ブロック塀など、地震が起こったときに通学路で危険になりそうな所を確かめていますか？		12、13
Q3 地震で揺れても、家族が集まる部屋や台所の家具は倒れないようにしてありますか？		12
Q4 重い家具や本棚が倒れてこないところ、ガラスや照明が割れて落ちてこないところに、自分や家族は寝ていますか？		12
Q5 地震で揺れたときや、揺れることがわかったとき、どのような行動をするとよいかわかりますか？		13
Q6 どういう現象のときに大雨が降りやすく、注意が必要なのかわかりますか？		5
Q7 大雨では、いつ、どういう状況になったら避難するのかわかりますか？		15、16
Q8 自分や家族で避難を考えるために、雨の降り方や川の水位に関する情報を見えていますか？		15、20
Q9 水害や土砂災害が起こりそうなとき、避難場所に行くのか、高い所に行く（とどまる）のか、また、そこまでどうやって行くのかを決めていますか？		16、18、20
Q10 住んでいる地域の水害や土砂災害で危険な場所をハザードマップ等で確かめていますか？		14
Q11 住んでいる地域や通学路にある水路やため池など、ハザードマップではわからない危険な所を知っていますか？		6、14
Q12 火山が噴火すると、何が原因で被害が生じるのか、また、そのため火山に登るときにどんな事前準備が必要なのかわかりますか？		9、10、19



ここまで順調かな？残りあと8問。  
ガンバロー！

	設問	○△×	関連ページ
Q13	避難するときの持ち物を準備し、持ち出し袋に入れてすぐに持ち出せるようにしていますか？		16
Q14	自宅には、電気・ガス・水道が使えなくても、1週間くらい過ごせるだけの食料や水、トイレなどの準備ができていますか？		20
Q15	自宅が停電しても、1週間くらい使える灯りと暖房がありますか？		20
Q16	災害への事前の備えや災害にあったときにどうするのか、家族で話し合っていますか？		20
Q17	住んでいる地域の防災訓練や運動会、掃除等の行事にいつも参加していますか？		21
Q18	近所で災害時に助けが必要な人を知っていますか？		21
Q19	どういう人たちが災害時や災害を防ぐために活躍しているのかわかりますか？		22~27
Q20	一番に守らなければならない大切なものは何かわかりますか？		16など

全問終わったら、自己採点をしましょう。

○ \_\_\_\_\_ 個 × 5点 = \_\_\_\_\_ 点  
 △ \_\_\_\_\_ 個 × 2点 = \_\_\_\_\_ 点

合計 \_\_\_\_\_ 点

わからなかったところは、関連ページを振り返って確認しようね。



80点以上	よくできています。様々な災害の備えや学習が十分にできています。友人、地域の仲間にも広げていくと、さらによくなります。
60点~79点	まあまあできています。ある程度の災害の備えや学習ができていますが、万全ではありません。一つでも「○」を増やすようにしましょう。
30点~59点	まだまだです。災害の備えや学習の大切さを理解してることは感じられますので、重要だと思うものから「○」になるよう頑張りましょう。
29点以下	もっと頑張りましょう。何をすればいいのかわからない場合は、家族や友人、先生などを頼りにして、少しずつ取り組んでみましょう。

もう1ランク上のレベルなど、もっとテストしてみたい人は、web版「減災教室」をやってみましょう。

こちらから➡



テストの結果はどうだったかな？  
 でも、大切なのは、今回何点だったということではなくて、これから将来にかけて自分や家族、仲間、地域の人の命を守るために、何をすべきかを知っておき、行動することだよ。

# まとめ

災害から命を守るためにあなたが取り組むこと、心がけることを書きだしてみましよう。

---

---

---

---

---

---



## 防災についてもっと知りたいなら

### 体験しながら学べる!

#### 岐阜県広域防災センター



各務原市川島小網町2151  
岐阜県消防学校内  
開館日 毎週火～金曜日・  
毎月第3日曜日  
※祝日及び  
年末年始を除く  
開館時間 9:00～16:30  
入館料 無料

### 動画で学べる!

#### みんなで学ぶ防災・減災



「災害から命を守る岐阜県民運動」YouTubeチャンネルにて公開中!



災害から命を守る岐阜県民運動

検索



## インターネットでしらべるなら

総合情報

#### 岐阜県総合防災ポータル

避難情報・気象情報など、あらゆる情報が集約されています。

岐阜県 防災ポータル

検索



気象情報

#### 岐阜地方気象台ホームページ

注意報や警報、洪水などの情報を知ることができます。

岐阜県 気象台

検索



水位情報

#### 岐阜県川の防災情報

河川の水位情報を知ることができます。

岐阜県 川の防災

検索



土砂災害情報

#### ぎふ土砂災害警戒情報ポータル

土砂災害の危険の高まり情報を知ることができます。

岐阜県 土砂ポータル

検索



### 公式LINE



#### 岐阜県公式 防災アカウント



立

学校

1年	組	名前
2年	組	
3年	組	